

東海市文化創造プランⅡ【概要版】

東海市教育委員会
令和6年（2024年）3月

プランの概要

○東海市文化創造プランⅡ

本プランは、「東海市総合計画」を推進するための個別計画の一つとして位置づけ、市の特性や地域文化を生かした創造によるまちづくりを進めるための目標と基本的な施策方向性を示すものです。

○計画期間

本プランは、第7次東海市総合計画の進捗に合わせ、令和6年度（2024年度）から令和15年度（2033年度）までの10年間とします。計画の中間年には、計画の進捗状況を把握し、社会的背景や市の現状や課題について再整理を行い、見直しを検討します。

○東海市文化芸術振興の現状

これまで、平成27年（2015年）の芸術劇場開館以降、文化芸術振興のため様々な施策を行ってきたことで、以前に比べ市民が文化芸術に触れる機会は確実に増加しています。しかし、総合計画の市民アンケート結果を見ても、文化芸術活動を行っている人の割合はまだ低い状態です。

こうした状況の中、文化芸術振興にはまだまだ長い時間と継続的な取り組みが必要であることから、今後は、時代に合わせた施策の見直しを行いながら、基本理念の達成に向けこれまでの取り組みを継続するとともに、今まで以上に発展させていくことが必要になります。

○文化創造プランⅡの位置づけ

本プランは、「第7次東海市総合計画（今年度策定）」及び「とうかい教育夢プランⅢ（今年度策定）」を上位計画として、文化芸術関連分野のめざすまちの姿を具体化するための個別計画として位置づけます。

基本的な考え方

〇基本理念

『文化芸術を愛し、心輝く市民が育つまち』

身近な場所で多様な文化芸術にふれることができ、自主的な文化創造活動ができる環境づくりを進めることで、市民一人ひとりが、東海市で育まれる様々な文化芸術に関心を持ち、それがまちへの愛着と誇りにつながるようにしていきます。

〇めざす姿(上位計画の文化芸術関連)

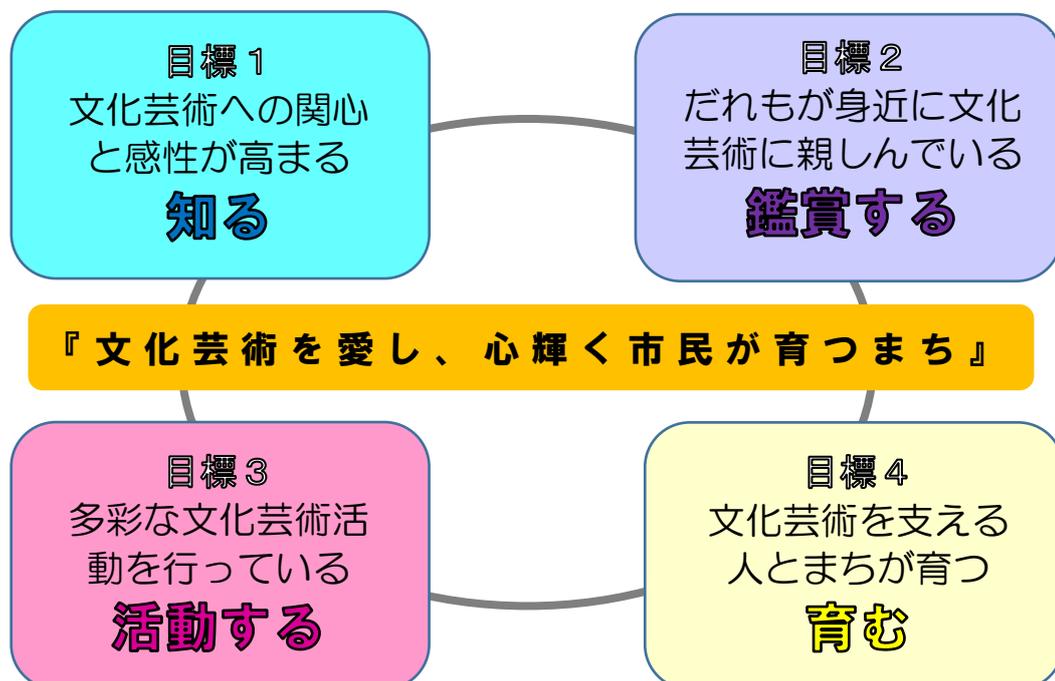
基本理念の達成に向け、様々な文化芸術振興施策を実施することにより、文化芸術の振興、そして、文化芸術を活かしたまちづくり、人づくりを進めていきます。さらに、上位計画である「東海市総合計画」や「とうかい教育夢プラン」のめざす姿の実現にも寄与するよう施策を実施していきます。

第7次東海市総合計画…心身ともに健康で、いきいきと生活している

とうかい教育夢プランⅢ

…優れた文化芸術にふれたり、質の高い指導を受けることを通して、市民が心豊かに暮らしている

基本目標



理念実現に向けた取り組み

めざす姿や基本理念の実現に向け、4つの基本目標を以下のように示し、本市の文化振興のため取り組んでいきます。

目標1 ～知る～ 文化芸術への関心と感性が高まる

実施施策…文化芸術に関する情報収集と提供、市独自性を生かした文化イメージの発信 等

事業例…○インターネットやSNSを活用した情報発信（劇場HP、メールマガジン等）
○友の会会員向け会報誌「げいげき」発刊、年間プログラム新聞折り込み
○東海市子どものオーケストラ育成基金寄附者への情報発信 等

目標2 ～鑑賞する～ だれもが身近に文化芸術に親しんでいる

実施施策…多彩な企画による鑑賞事業の実施、学校等と連携したプログラムの実施 等

事業例…○多彩なジャンルのコンサート
○小、中学生招待コンサート
○嚶鳴広場事業
○コミュニティ・ワークショップ 等

目標3 ～活動する～ 多彩な文化芸術活動を行っている

実施施策…文化芸術関連団体の活動支援、生涯学習講座や学習プログラムの充実 等

事業例…○東海市文化協会活動事業への支援
○文化創造ネットワークを活かした活動団体などへの支援
○市民大学「平成嚶鳴館」への支援 等

目標4 ～育む～ 文化芸術を支える人とまちが育つ

実施施策…次代を担う人材の育成、市民の主体的な活動の促進 等

事業例…○劇場を拠点に活動している4団体の運営
（子どものオーケストラ、児童合唱団、市民合唱団、ダンスチーム）
○保育園児対象「おんがくさんはじめてコンサート」
○市民スタッフ育成事業
○伝統芸能の保存と継承事業 等

プランの推進について

基本理念の達成には、市民や文化芸術関連団体、教育機関等の活動もとても重要であり、各主体には以下のような役割が求められます。それぞれの役割を全うすることで、基本理念やめざす姿の実現を目指します。

市民

～文化芸術を楽しみ、積極的に活動に参加する～

- ・鑑賞や創作活動だけでなく、文化施設の運営に参加する等、文化芸術の振興を支える多様な役割を担う。
- ・文化芸術活動への関心や感性を高め、文化芸術を楽しみ、さまざまな活動に積極的に取り組む。

文化芸術関連団体

～市民の創造活動の基盤となり、次代の人材育成を担う～

- ・市民の創造活動の基盤として、市民が活動をはじめるときっかけや活動の継続に貢献する。
- ・子どもたちの参加体験機会の充実や若者を引きつける魅力ある企画等を行い、文化芸術活動をさらに盛んにする役割を担う。

大学等の教育機関

～知的資源や体験の場を提供し、市民の学習意欲や感性を高める～

- ・図書館等の施設の開放や一般向けの公開講座・セミナー等の知的資源を提供することで、市民の関心や学習意欲を高め、文化芸術活動を増進させる。
- ・人材派遣や連携により、市民の文化芸術活動のレベルが上がるよう支援する。

企業・事業者

～事業を支援し、まちなかで文化芸術を演出する～

- ・文化芸術振興に関わる事業への協賛等、資金面での支援のほか、企業独自で文化芸術事業を実施したり文化芸術活動を支援する。
- ・文化芸術活動に直接関わるだけでなく、市民が文化芸術をより楽しむための基盤整備等、機能面を支える役割を担う。

市

～市民の活動を支え、各主体と連携し「文化のまち」を創造する～

- ・文化芸術活動の環境整備や人材育成等さまざまな文化施策を推進する。
- ・多様で魅力的な鑑賞機会や体験の場を市民に提供し、次代の文化芸術を担う若い世代の育成や文化芸術関連団体の支援等を関係各所と連携を図りながら推進する。